

## 安全上の注意/使用上の注意

### 注意

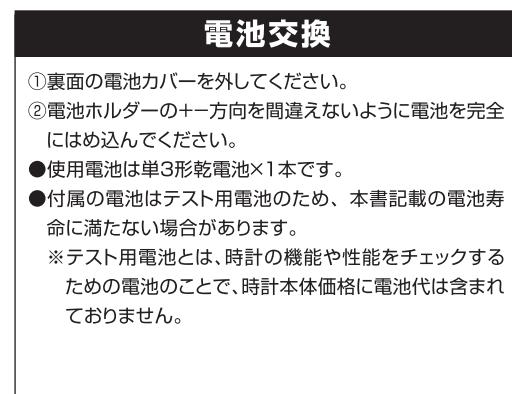
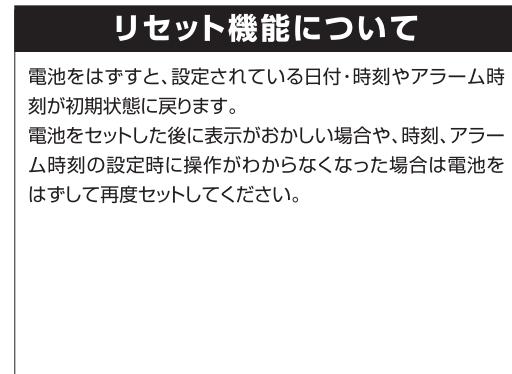
- 液晶画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶画面のガラスが壊れてけがの原因となる場合があります。
- 液晶画面が壊れた場合、表示画面内部の液体には触れないでください。万一以下の状態になったときはそれぞれの応急処置を行ってください。
  - (1) 口に入った場合はすぐにうがいをして医師に相談してください。
  - (2) 目に入ったり皮膚に付着した場合は、きれいな水で最低15分以上洗浄したあと、医師の治療を受けてください。製品を不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。
- 極端な低温や高温な場所および湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。
- 製品を分解・改造などしないでください。
- 電池は $\oplus/\ominus$ の方向を正しく入れてください。
- 使い切った電池は本体から取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。
- 落下や衝突など強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないでください。
- 電池の着脱を長く伸ばした爪で行うと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

### ◆ 液晶パネルについて

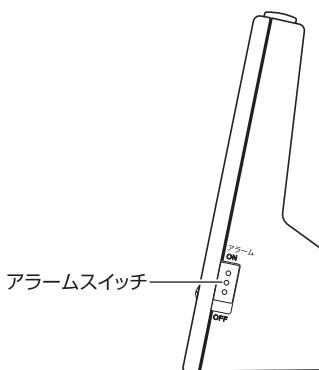
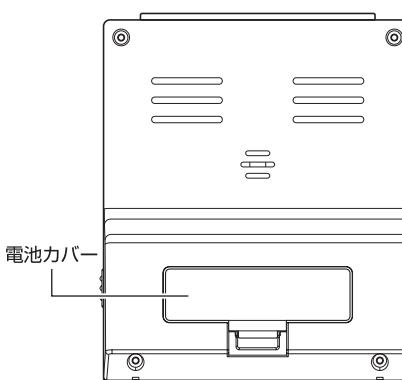
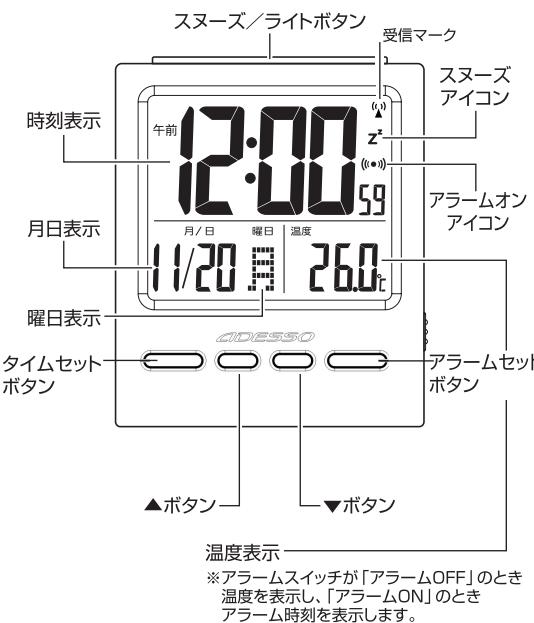
- 静電気や圧力を加えることにより、黒い線や縞模様など発生することがあります  
が故障ではありません。しばらくすると元にもどります。

### 警告

- 製品梱包用の袋はお子様の手の届かないところに保管または廃棄してください。
- 電池の液が目にに入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 電池を分解・過熱したり、ショートや火中への投入などしないでください。



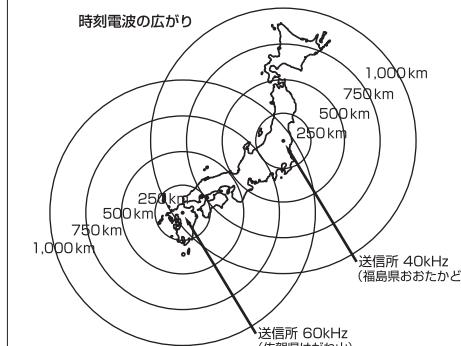
## 各部の名称



## 電波時計について

この時計は標準時刻電波を受信し時刻調整を行う時計です。  
■電波時計について

本製品“電波時計”が受信するのは、情報通信研究機構（NICT）が日本標準時として運用している標準電波（JJY）です。  
福島県おおたかどや山の福島局（周波数40kHz）、佐賀県はがね山の九州局（同60kHz）の2ヶ所から保守点検や雷対策作業などの場合を除いて、常時送信されています。  
標準電波は、およそ10万年に1秒の誤差という超高精度の「セシウム原子時計」によってコントロールされており、時刻のほかにカレンダーの情報も含まれています。  
・この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。



### ■受信範囲の目安

電波環境上、条件がよければ送信所から1,000km離れた場所でも受信できることがあります。  
ただし、以下のような場所では電波を受信しにくくなりますので、このような場所は避けてご使用ください。

- 高層ビル群の谷間
  - ・ただし、窓際で使用すると受信しやすくなります。
- 鉄道・高速道路・空港の近辺
- 工事現場・高圧線等の近辺
- 悪天候（台風、雷、雪等）の時
- 家庭電化製品・OA機器のそばや金属製の家具の上など。

上記の条件にあてはまり、受信による時刻の時刻調整ができない場合は手動による時刻調整が可能です。  
その場合は通常のクオーツ時計としてお使いいただけます。

### 電池のセットとその後の作動

始めに、電池の①②を正しくセットしてください。

表示が午前12:00:00、1月1日、火曜日と表示しますので、電波を受信しやすい窓際などの場所に設置してください。リセット後10分間受信作動をします。通常、受信には3~5分程度の時間を要しますが、設置場所の環境等によってはそれ以上の時間を要する場合があります。受信中は受信マークが点滅し、受信状態に応じて変化します。

\*受信作動中は本製品は移動させないでください。

\*電波を受信中はボタン操作を受け付けません。

正常に受信できなかった場合は場所を変えて再度受信操作を行うか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。  
受信による時刻調整が正確に行われたあとは、1日1回（最多4回）の自動受信によって再度時刻調整を行います。

### 電波受信機能（強制受信）

通常表示のときに、▲ボタンと▼ボタンを同時に長押しすると「ビ」と音がして受信を開始します。もう一度▲ボタンと▼ボタンを長押しすると受信動作は止まります。

## 時刻・カレンダーの合わせかた

- ①タイムセットボタンを2秒以上押し続ける。  
「ビ」と電子音が鳴り、「時」が点滅します。
- ②▲または▼ボタンを押して「時」を設定する。
- ③タイムセットボタンを押す。  
「分」が点滅します。
- ④▲または▼ボタンを押して「分」を設定する。
- ⑤タイムセットボタンを押す。  
「秒」が点滅します。
- ⑥▲または▼ボタンを押して「秒」を設定する。  
※秒は▲または▼ボタンを押すたびに00秒に設定されます。
- ⑦タイムセットボタンを押す。  
「年」が点滅します。
- ⑧▲または▼ボタンを押して「年」を設定する。
- ⑨タイムセットボタンを押す。  
「月」が点滅します。
- ⑩▲または▼ボタンを押して「月」を設定する。
- ⑪タイムセットボタンを押す。  
「日」が点滅します。
- ⑫▲または▼ボタンを押して「日」を設定する。
- ⑬タイムセットボタンを押す。  
点滅が終了し、時刻・カレンダー設定完了です。

## 温度表示

本製品の温度の表示は、センサーが時計内部にあるため、時計周囲の温度が変化しても表示が変わるものまで時間がかかります。

## バックライト

スヌーズ／ライトボタンを押すとバックライトが点灯し（約5秒間）、暗い場所でも表示をはっきりと見ることができます。

\*バックライトの使用頻度が高いと電池の寿命が極端に短くなることがあります。

## その他

- \*通常表示で▲ボタンを押すと、12時間制または24時間制を切り替えることができます（お買い上げ時は12時間制に設定されています）。
- \*時刻・カレンダーの設定中（点滅状態）に15秒間何も操作をしないと点滅が終了して、その時点の設定内容が通常表示となります。
- \*▲ボタンまたは▼ボタンを押したままの状態にすると早送りができます。

## アラーム時刻の合わせかた

- ①アラームセットボタンを2秒以上押し続ける。  
“ビ”と電子音が鳴り、「時」が点滅します。
- ②▲または▼ボタンを押して「時」を設定する。
- ③アラームセットボタンを押す。  
「分」が点滅します。
- ④▲または▼ボタンを押して「分」を設定する。
- ⑤アラームセットボタンを押す。  
点滅が終了し、アラーム時刻設定完了です。

\*アラームをオンにするにはアラームスイッチを「アラームON」に設定します。アラームをオフにすると画面上に Z<sup>z</sup>、(●●) が表示されます。

\*アラームをオフにするにはアラームスイッチを「アラームOFF」に設定します。アラームをオフにすると画面上の Z<sup>z</sup>、(●●) が消えます。

\*アラームの設定中（点滅状態）に15秒間何も操作をしないと点滅が終了して、その時点の設定内容に設定されます。

### <アラーム設定時刻になると>

セットされた時刻になるとアラーム音が鳴ります（2分間）。

本体前面のいずれかのボタンを押すとアラーム音は止まります（翌日同時刻にまた鳴ります）。  
スヌーズ／ライトボタンを押すと、アラーム音がいったん止まり、5分後にまたアラームが鳴ります（最大7回）。

スヌーズ起動中は Z<sup>z</sup> が点滅します。

\*スヌーズ機能は本体前面のいずれかのボタンを押すと解除されます。